

○議会を傍聴しませんか○
 本会議および委員会は公開を原則としており、傍聴ができます。実際に傍聴されれば、紙面では伝えることのできない会議や議員の生の活動がよくわかると思います。



高梁城南高等学校× 高梁市議会 コラボレート第7弾



今回の表紙を飾っていただいたのは、高梁城南高等学校デザイン科2年生の西山美月さんの作品です。城下町の趣を残す本町の風景を描いて下さいました。

作品のポイントは質感。特に漆喰の白壁を大切に描いたとのことでした。逆に、板壁の表現に苦勞したとのこと。

「デザインに関わることは何でもこなせるようになりたい」と将来の夢を語ってくれた美月さん。

今は課題の食品サンプルを作ることが楽しみとのこと。旺盛な好奇心でオールマイティーなデザイナーに育ってほしいものです。



気になるスポット

The spot of Takahashi

神原八幡神社

子どもの頃、絶好の遊び場だった神原八幡神社。神原八幡神社社記には「平安時代中期の寛弘元年(1004)花山天皇が諸国を御巡行のみぎ砌り、川上郡阿部村に駐御され、山城国男山八幡の大神(石清水八幡宮)を近似村に奉遷せられ、近似村、阿部、玉村、下切村、原田村、川乱村、春木村、神原村、田井村、肉谷村の大氏神として、大元八幡宮を創建し、村民らは厚く尊崇した。



時代の変遷に伴い、御霊を分ち、鎌倉時代初期の建久元年(1190)此の地に勧請、創建され村の氏神として崇敬した。」とある。一人、夕暮れの社殿を見上げながら、改めて、時の流れ、歴史の重みを感じるのだった。

編集後記

今年の秋は思いのほか雨が多く、例年に比べて稲刈り作業に手のかかった農家が多かったと聞きます。筆者自身、十数年ぶりに鋸がまを手に、ぬかるむ田んぼで手刈りを行いました。農業は時間と手間がかかる産業。しかも天候に抗うことができません。泥まみれになりながら、高梁市の農業の明日を考えるのでした。(宮田 公人)

編集
 議会広報調査特別委員会

委員長 宮田 公人
 副委員長 宮田 公人
 委員 森田 一夫
 委員 大森 誠生
 委員 石田 芳生
 委員 石井 美

☆ご意見はこちらまで

高梁市議会事務局

高梁市松原通2043

☎0866-21-0276